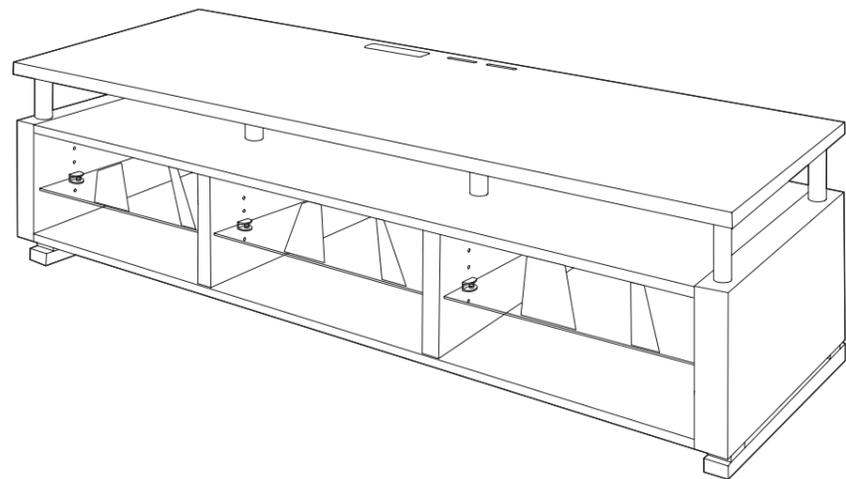


EPSON

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン 液晶プロジェクションテレビ ラック取扱説明書

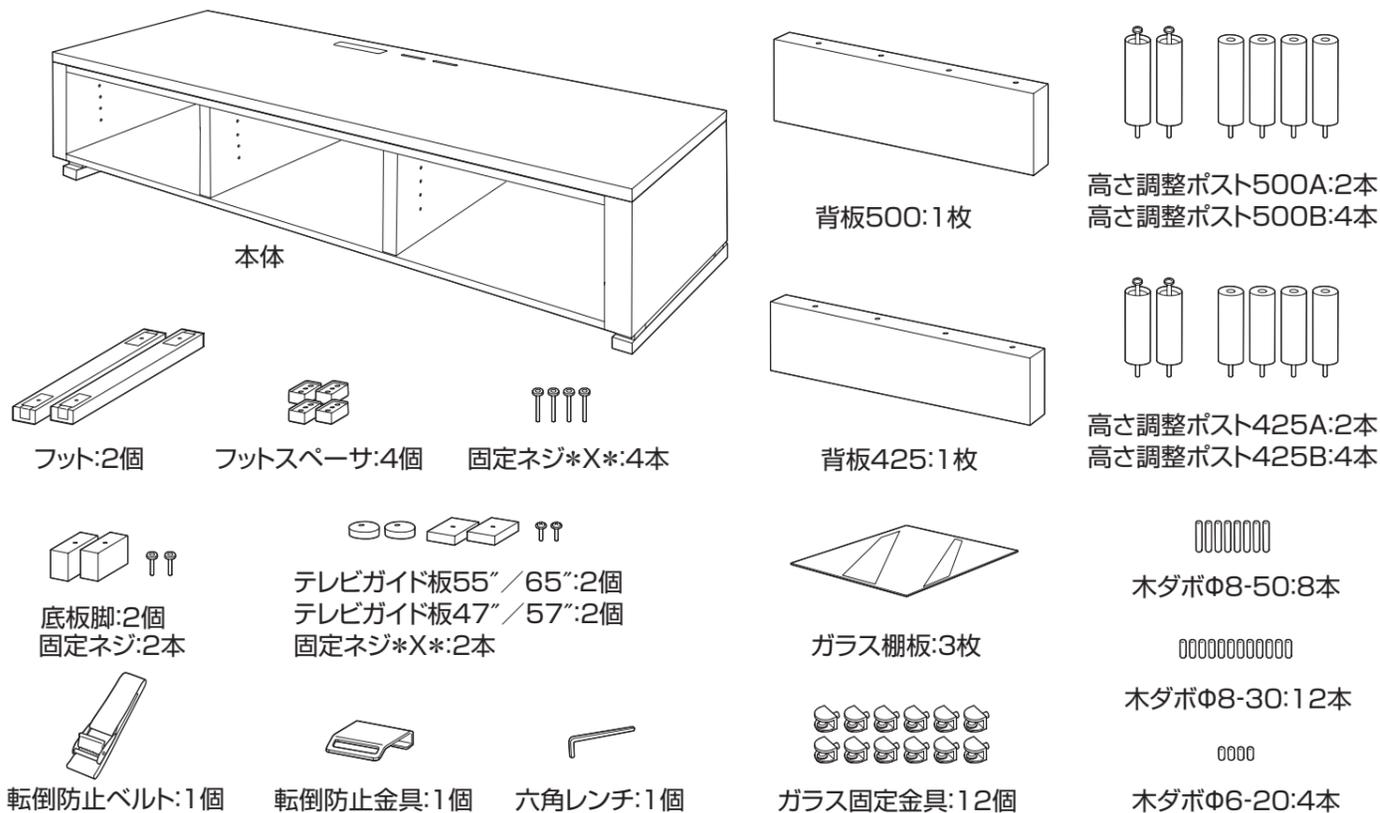
ELSRA5

このたびはEPSON液晶プロジェクションテレビの専用ラックをお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
液晶プロジェクションテレビ本体の取扱説明書とあわせてお読みください。



同梱品の確認

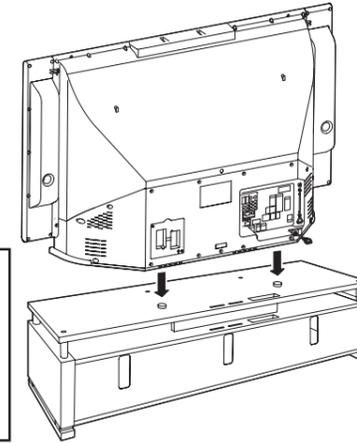
組み立てる前に、下記のものと同梱されていることを確認してください。



液晶プロジェクションテレビの設置

1 テレビをテレビ台 に載せる

液晶プロジェクションテレビ裏面のくぼみとラックの「テレビガイド板」を合わせて載せます。

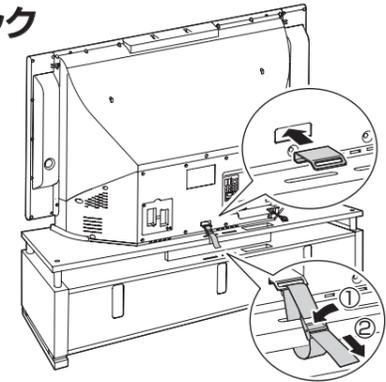


注意

液晶プロジェクションテレビは、必ず2人以上で運んでください。正しい持ち方をしなかったり、1人で運んだりすると、機器が倒れてけがの原因になります。

2 テレビをラック に固定する

「転倒防止金具」と「転倒防止ベルト」を取り付けます。



3 外部機器を 設置する

ビデオデッキやDVDプレーヤーなどを接続するときは、ケーブル類をテレビ台背面、背板や天板の配線穴から通します。

安全にご使用いただくために

お使いになる人や他の人へ危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを次のように説明しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



注意



● ガラス棚板に強い衝撃を与えない

ガラスが割れると、破片が飛び散りけがの原因になります。次のことをよくお守りください。
・物をぶつける、足でける、踏みつけるなど、強い衝撃を与えない。
・鋭利なもので傷をつけたり、突いたりしない。
・ガラス棚板の耐荷重(約30kg)を超える物は、下段の棚に載せてください。



● ラックの上に立ったり、踏み台の代わりにしない

ラックから落ちたり、ラックが壊れるなどして、けがの原因になります。特に小さなお子様にはご注意ください。



● 組み立ては、手順に従って組み立てる

この取扱説明書の「組み立て手順」に従って、ぐらつかないようにしっかり組み立ててください。また、ラックを改造しないでください。機器が落下したり壊れたりして、けがの原因になります。



● 指定の液晶プロジェクションテレビ以外は固定できません

すべて落ちたり、壊れたりしてけがの原因になります。また、耐荷重より重い物を載せるとラックが壊れる場合があります。



● 液晶プロジェクションテレビをラックにしっかり固定する

「液晶プロジェクションテレビの設置」に従って、ぐらつかないようにしっかり固定してください。テレビがラックから落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

使用上のご注意とメンテナンス

● 設置場所について

液晶プロジェクションテレビは精密機器です。設置の際は、次の点に注意してください。

- ・堅くて平坦な床面に設置してください。
- ・直射日光が当たる場所や、暖房器具のそばに置かないでください。
- ・高温多湿の場所や屋外に置かないでください。
- ・吸気口や排気口をふさがないように、液晶プロジェクションテレビと壁の間隔を15cm以上あけて設置してください。

● 設置場所を変える場合は、ラックと液晶プロジェクションテレビを固定したまま移動しないでください。液晶プロジェクションテレビと外部機器の配線などを外し、液晶プロジェクションテレビをおろしてください。また、必ず2人以上で持ち運んでください。正しい持ち方をしなかったり、1人で運んだりすると、ラックが倒れて、けがの原因になります。

● 熱いものを直接ラックの上に置かないでください。熱により、変形、変色するおそれがあります。

● お手入れの際は柔らかな布で汚れを軽くふき取ってください。化学ぞうきんをご使用の際は、その説明書の指示に従ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を布に含ませてよく絞ったあと、汚れをふき取ってください。さらに、乾いた布で拭いてください。シンナーやベンジンなどの化学薬品はラック表面を傷つけたり、変色させたりするおそれがありますので、使用しないでください。

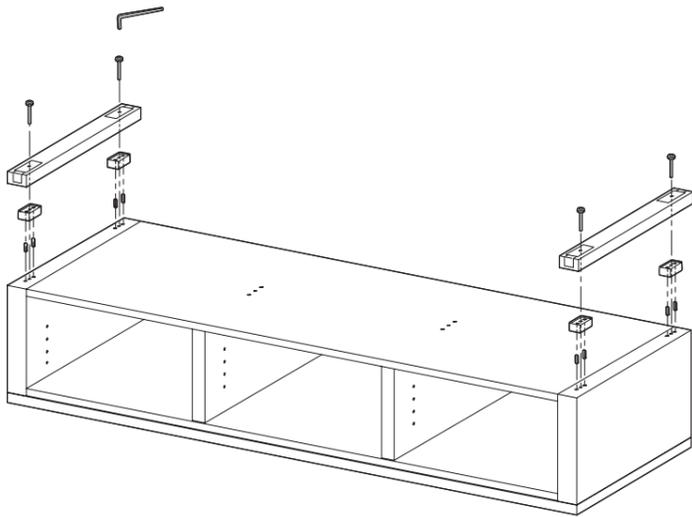
● ご不明な点がありましたら、エプソンダイレクトリビングステーションサポートセンターまでご連絡ください。

組み立て手順

※組み立て時には、お持ちの+ドライバ(2番)をご用意ください。ネジ止めに必要です。

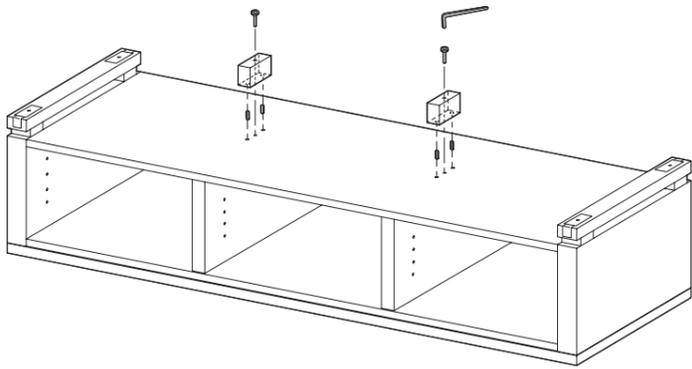
1 テレビ台の底面に足を取り付ける

底面の穴8ヶ所に「木ダボ」を差し込み、「木ダボ」に穴を合わせて「フットスペーサ」をはめ込み、「フット」を載せ、付属の「6角レンチ」で「フット」の固定ネジ4本をしめします。「フット」や「フットスペーサ」の向きを間違えないように取り付けてください。



2 底面を補強する

底面の穴4ヶ所に「木ダボ」を差し込み、「木ダボ」に穴を合わせて「底板脚」をはめ込み、「6角レンチ」で「底板脚」の固定ネジ2本をしめします。



注意 テレビ台の底面に「フット」を取り付けた場合は、必ず補強をしてください。

3 テレビ台をひっくり返す

注意 テレビ台をひっくり返す際は、必ず2人以上で行ってください。1人で行うと、テレビ台が倒れてけがの原因になります。

4 テレビ台の高さを調整する

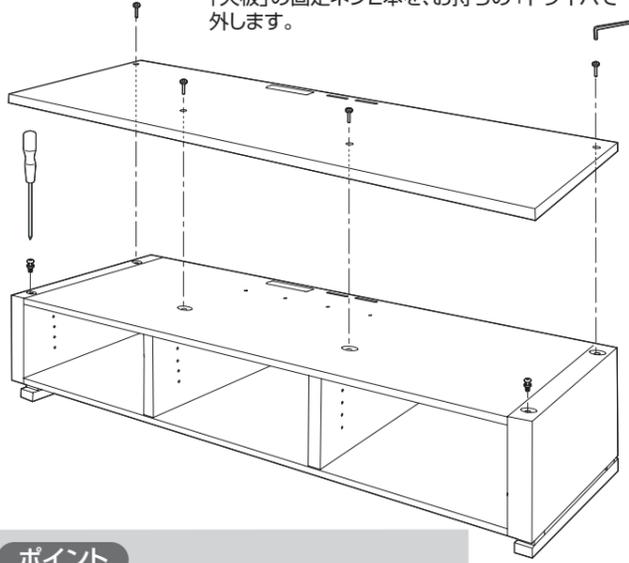
高さを調整する必要がない場合は、手順5をご覧ください。

ポイント

「高さ調整ポスト」を使用すると、テレビ台の高さを調整することができます。2種類から用途に合わせてご使用ください。
高さ調整ポスト500:テレビ台を床から50cmの高さに調整できます。
高さ調整ポスト425:テレビ台を床から42.5cmの高さに調整できます。

①「天板」を取り外す

「6角レンチ」でラックの固定ネジ4本を外します。「天板」はいったん手前に引いてから持ち上げます。「天板」の固定ネジ2本を、お持ちの+ドライバで外します。

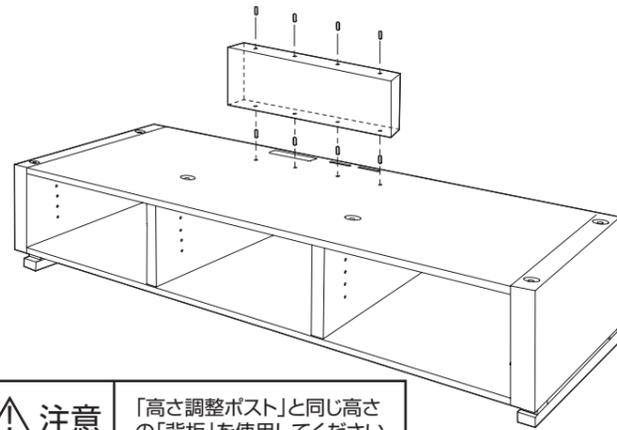


ポイント

「天板」の固定ネジは、テレビ台をご購入時の高さに戻す場合に必要です。なくさないようにしてください。

②「背板」を取り付ける

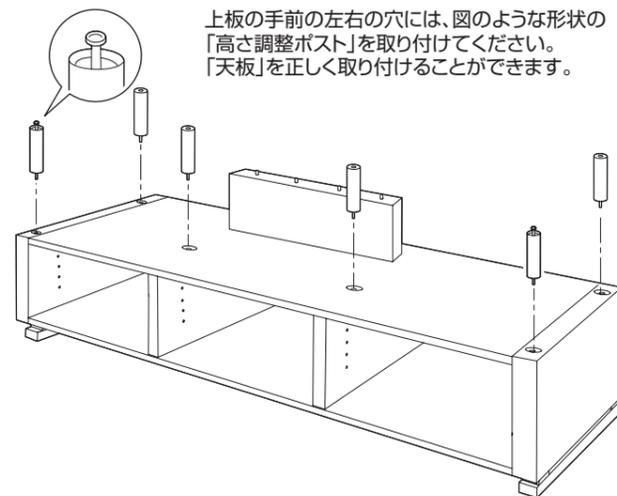
「背板」の穴8ヶ所に「木ダボ」を差し込みます。上板に「背板」を取り付けます。



注意 「高さ調整ポスト」と同じ高さの「背板」を使用してください。

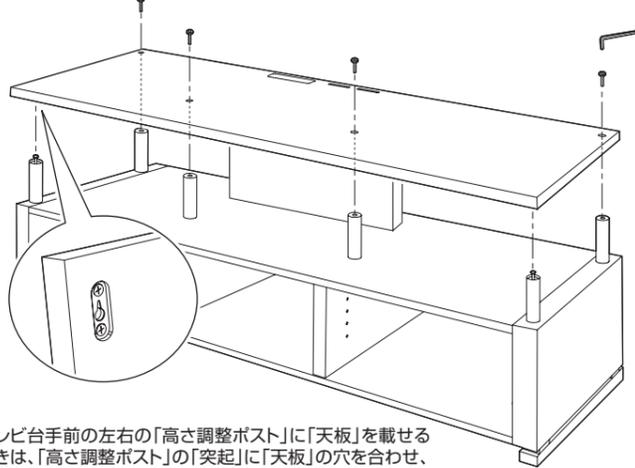
③「高さ調整ポスト」を取り付ける

上板の手前の左右の穴には、図のような形状の「高さ調整ポスト」を取り付けてください。「天板」を正しく取り付けることができます。



④「天板」を取り付ける

「高さ調整ポスト」に「天板」を載せ、「6角レンチ」を使って「天板」の固定ネジ4本をしめ、「天板」を取り付ける

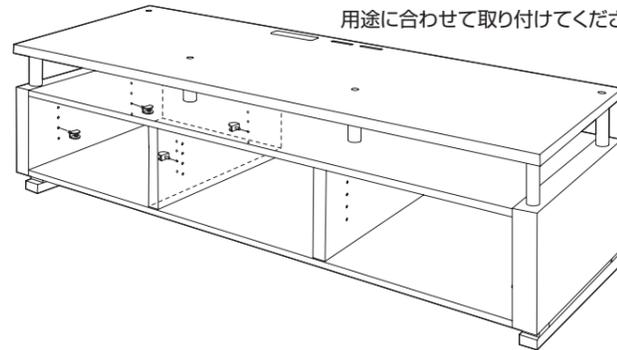


テレビ台手前の左右の「高さ調整ポスト」に「天板」を載せるときは、「高さ調整ポスト」の「突起」に「天板」の穴を合わせ、スライドさせます。「天板」をしっかり固定することができます。「高さ調整ポスト」に「天板」を載せると「背板」も固定されます。

注意 「天板」の取り外しや取り付けは、必ず2人以上で行ってください。正しい持ち方をしなかったり、1人で運んだりすると、「天板」が倒れてけがの原因になります。またテレビ台を傷つけるおそれがあります。

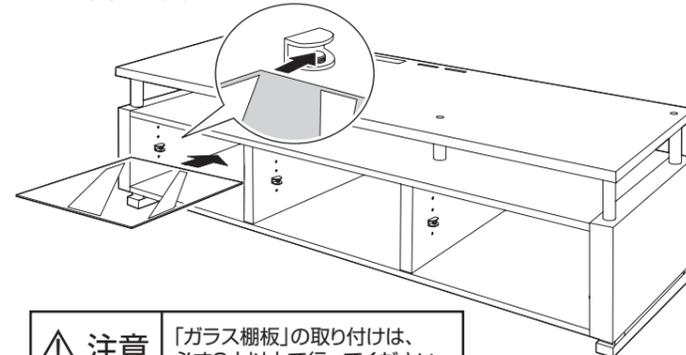
5 「ガラス棚板」を取り付ける

①「ガラス固定金具」を左右の側板に高さを合わせて差し込む用途に合わせて取り付けてください。



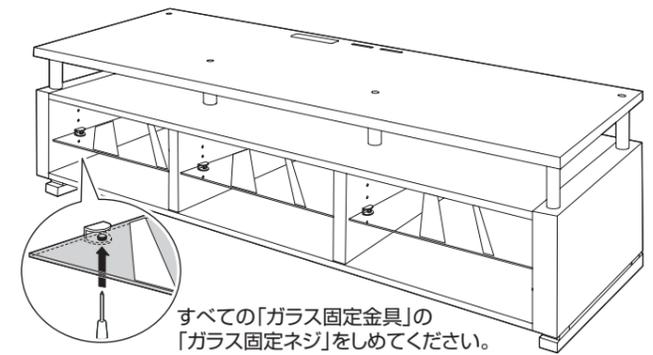
注意 「ガラス固定金具」は、高さをすべて合わせ、奥までしっかり差し込んでください。高さが合っていないかたたり奥まで差し込まずに「ガラス棚板」を載せると、「ガラス棚板」が落ちて機器が破損したり、「ガラス棚板」が割れたりしてけがの原因になります。

②「ガラス棚板」を「ガラス固定金具」の溝に合わせ、テレビ台の奥まで入れる



注意 「ガラス棚板」の取り付けは、必ず2人以上で行ってください。

③「ガラス棚板」がずれないように、「ガラス固定金具」の「ガラス固定ネジ」をお持ちの+ドライバでしめる

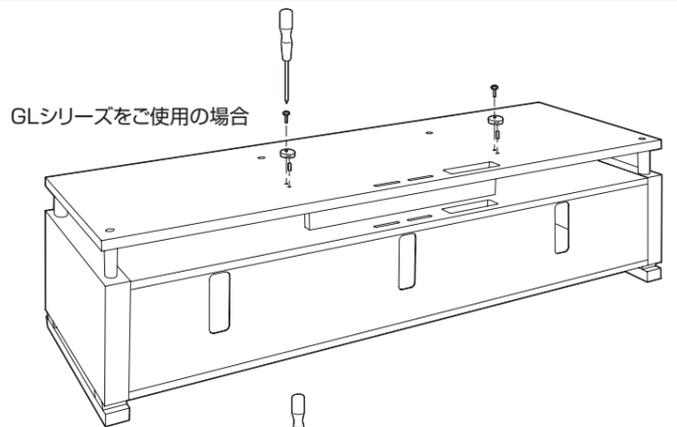


すべての「ガラス固定金具」の「ガラス固定ネジ」をしめてください。

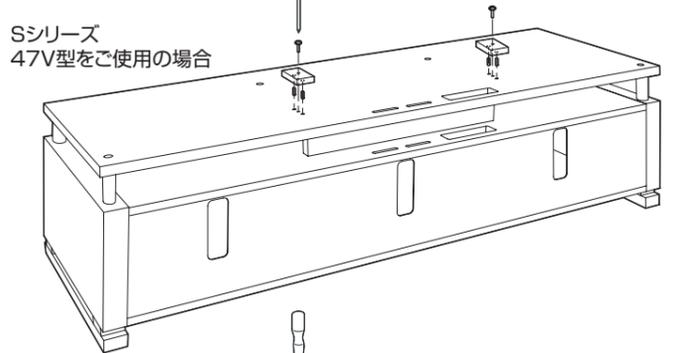
6 転倒防止の「テレビガイド板」を取り付ける

「天板」の穴に「木ダボ」を差し込み、「テレビガイド板」を「木ダボ」にはめ込み、「テレビガイド板」の固定ネジをしめる

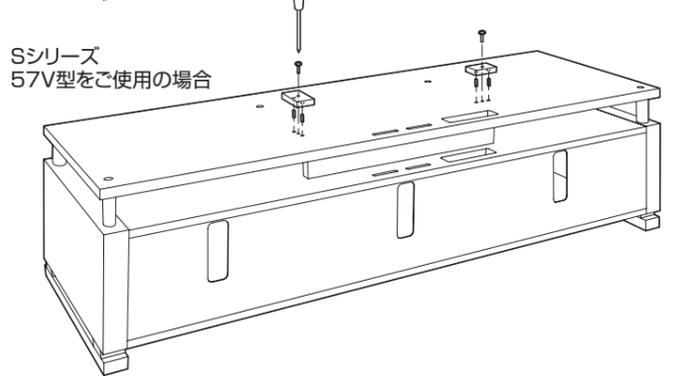
注意 液晶プロジェクションテレビの転倒防止のため、必ず取り付けてください。取り付け「テレビガイド板」や取り付け位置は液晶プロジェクションテレビにより異なります。あらかじめ液晶プロジェクションテレビの型番をご確認いただき、作業を行ってください。



GLシリーズをご使用の場合



Sシリーズ 47V型をご使用の場合



Sシリーズ 57V型をご使用の場合